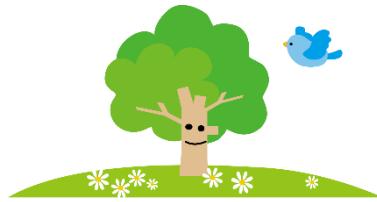


けやき



高井戸小学校 けやき学級 TEL&FAX 03-3334-1299 No. 449 R7. 1月号

「2025年乙巳(きのとみ)スタートです!」

副校長 山田 章浩

けやき学級に通う児童と保護者の皆様、新年あけましておめでとうございます。2025年(令和7年)巳年がスタートしました。みなさんご存じのとおり、「巳」はヘビのことです。日常生活で遭遇するのは遠慮したい生き物ですね…。(実は高井戸小にも、「アオダイショウ」と思われるヘビさんが年に数回出没します!)調べてみると、ヘビは脱皮しながら成長することから「生命」や「再生」の象徴として全国各地で崇められています。とりわけ、今年の「乙巳(きのとみ)」は、「努力を重ね、物事を安定させていく。」という意味合いをもつ年なのだろうです。

のことから、担任とコミュニケーションをとりながら自ら取り組む課題を決め、難しくてもこつこつと意欲的に練習を重ねているけやき学級の子どもたちの努力が、実っていく年になることを願わざにはいられません。

まだまだ寒い日が続きますが、3学期も元気に通級してほしいと思っています。今年もよろしくお願ひいたします。

1月・2月の行事予定



| 日 | 曜日 | 行事予定 | 個別指導予定 | |
|-----------|----|---|--------|----|
| | | | 午前 | 午後 |
| 1月 | | | | |
| 8 | 水 | 高井戸小学校 3学期始業式 | | |
| 9 | 木 | けやき学級 3学期個別指導開始 | | |
| 10 | 金 | 避難訓練(午前)、都難言協 城西ブロック研究会(午後) | | |
| 13 | 月 | 成人の日 | | |
| 18 | 土 | 高井戸小学校 土曜授業 | | |
| 20 | 月 | 高井戸小学校 振替休業日 | | |
| 21 | 火 | 都難言協 ブロック研究発表会 | | |
| 22 | 水 | きこえグループ(午後) | | 一部 |
| 28 | 火 | 都難言協 ブロック研究発表会 | 一部 | |
| 2月 | | | | |
| 4 | 火 | 都難言協 ブロック研究会 | | |
| 7 | 金 | 入級検討部会 | | 一部 |
| 11 | 火 | 建国記念の日 | | |
| 12 | 水 | 高井戸小学校 2年生 理解教育授業(午前) きこえグループ(午後)、職員会議(午後) | 一部 | 一部 |
| 13 | 木 | 高井戸小学校 2年生 理解教育授業(午前) | 一部 | |
| 19 | 水 | けやき学級 専門家診断(午前)、吃音グループ(午後) | 一部 | 一部 |
| 20 | 木 | 高井戸小学校 5年生 理解教育授業(午前) | 一部 | |
| 22 | 土 | 高井戸小学校 学習発表会 | | |
| 24 | 月 | 天皇誕生日 振替休日 | | |
| 25 | 火 | 高井戸小学校 振替休業日 | | |

体調不良や在籍校の学級閉鎖のときの通級について

お子さん(本人)やご家族が、発熱や腹痛、風邪気味などで体調が思わしくないときは、無理をせず通級をお休みください。併せて、在籍校が学級閉鎖になった場合は、通級もお休みになります。引き続き、ご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願ひいたします。

けやき学級 進級を祝う会

今年度は、けやき学級に通う全員が集まって、退級・卒業するお子さんと次年度も学習を継続するお子さんの進級を祝う会を計画しています。ぜひご参加ください。

令和7年3月5日(水) 15時開始

会場は、高井戸小学校 体育館です。詳細は別にご案内しています。



難聴：補聴機器のはなし

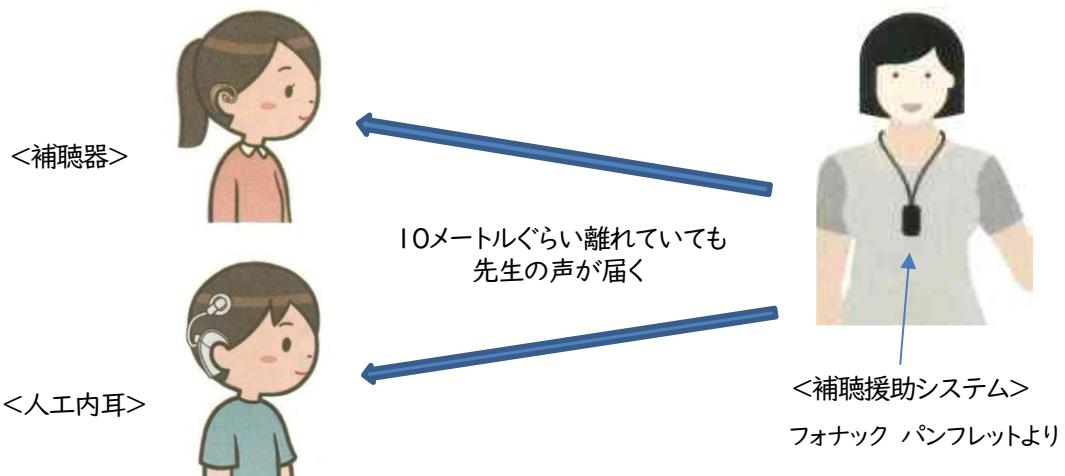
きこえにくさを補うための機器として「補聴器」や「人工内耳」があります。

「補聴器」は、音を大きくし、聞き取りを助ける機器です。ただし、眼鏡のように装用すればすぐに効果のあるものではありません。聞きたい音だけではなく、雑音も大きくなってしまいます。また、音が大きくなても、はっきりと聞き取ることが難しく、使いこなすまでには時間がかかります。

「人工内耳」は、手術をして内耳に電極を埋め込み、内耳の機能を代償する機器です。「人工内耳」も「補聴器」と同じように使いこなすまでには時間がかかります。

「補聴援助システム」は騒音の中や離れたところにいる人の声などの聞き取りを助ける機器やシステムです。中でも話し手が送信用のマイクを装着することで「補聴器」や「人工内耳」の受信機に直接声が届く機器を併用している児童が増えています。このような機器を使うことで、よりクリアに、より遠くからの声が聞こえるようになります。

令和3年には、共生社会の実現に向けて障害者差別解消法が改正され、合理的配慮の提供が義務化されました。学校でも、積極的に補聴援助システムを活用していくことが必須になります。



今年は、11月に東京でデフリンピック(きこえない・きこえにくいアスリートのための国際スポーツ大会)が開催されます。この大会で、きこえにくさを補うために、どのような物が使われているかということに注目をして観戦するのもよいかと思います。きっと新しい発見があることでしょう。